

**製品名: TPX2 マウスモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMM86068**

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	85.7kDa

## 抗原情報

遺伝子名	TPX2
別名	Targeting protein for Xklp2, Differentially expressed in cancerous and non-cancerous lung cells 2, DIL-2, Hepatocellular carcinoma-associated antigen 519, Hepatocellular carcinoma-associated antigen 90, Protein fls353, Restricted expression proliferation-associated protein 100, p100, TPX2, C20orf1, C20orf2, DIL2, HCA519
遺伝子 ID	22974.0
SwissProt ID	Q9ULW0
免疫原	この TPX2 抗体は、ヒト TPX2 の 1 ~ 531 個のアミノ酸からなる組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。

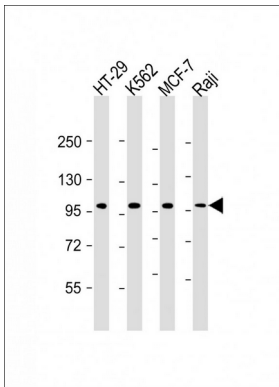
## 背景

紡錘体形成因子。有糸分裂紡錘体の正常な形成に必要。アポトーシス中の微小管の正常な形成に必要。クロマチンおよび / または動原体依存性の微小管核形成に必要。AURKA の紡錘体微小管への局在を媒介する。AURKA の「Thr-288」における自己リン酸化を促進することで AURKA を活性化し、この残基の脱リン酸化を防ぐ。

## 研究分野

アポトーシス

## 画像データ



全レーン：抗 TPX2 抗体 (1:2000 希釈)